

# 貸 借 対 照 表

2019 年 3 月 31 日 現在

単位：円

科 目	金 額	科 目	金 額
<b>資産の部</b>	1,594,480,860	<b>負債の部</b>	1,594,480,860
I 流動資産	1,457,152,503	I 流動負債	1,450,581,504
現金及び預金	56,697,987	買掛金	1,076,035,556
売掛金	396,965,106	未払金	24,410,239
製品	163,825,145	未払法人税等	1,802,000
原材料	820,049,605	未払消費税等	8,343,800
副材料	1,912,992	未払費用	11,609,918
仕掛品	1,532,691	預り金	319,335,991
貯蔵品	12,288,763	賞与引当金	8,244,000
前払費用	15,234	役員賞与引当金	800,000
未収入金	3,876,149		
その他流動資産	58,831		
貸倒引当金	▲ 70,000		
II 固定資産	137,328,357	II 固定負債	41,750,183
1. 有形固定資産	128,400,382	未払金	23,995,783
建物	54,092,390	退職給付引当金	17,754,400
構築物	4,524,886		
機械装置	40,662,932		
車両運搬具	850,818		
工具器具備品	1,077,447		
リース資産	27,191,909		
2. 無形固定資産	1,000		
電話加入権	1,000		
3. 投資その他資産	8,926,975		
繰延税金資産	8,413,475		
敷金及び保証金	513,500		
		<b>純資産の部</b>	102,149,173
		株主資本	102,149,173
		1. 資本金	40,000,000
		2. 利益剰余金	62,149,173
		その他利益剰余金	62,149,173
		利益準備金	400,000
		繰越利益剰余金	61,749,173
<b>合 計</b>	1,594,480,860	<b>合 計</b>	1,594,480,860

## 注 記 表

### (重要な会計方針)

#### 1. 棚卸資産の評価方法及び評価基準

評価基準、評価方法は下記のとおりとなっております。

- |                   |             |
|-------------------|-------------|
| (1) 原材料・仕掛品・製品・商品 | 総平均法による原価法  |
| (2) 副材料・貯蔵品       | 移動平均法による原価法 |

#### 2. 固定資産の減価償却方法

- |            |     |
|------------|-----|
| (1) 有形固定資産 | 定額法 |
| (2) 無形固定資産 | 定額法 |

#### 3. 引当金の計上基準

- |             |   |
|-------------|---|
| (1) 貸倒引当金   | 債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率による繰入率に基づく繰入限度額により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込み額を計上しております。 |
| (2) 退職給付引当金 | 従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき計上しております。   |
| (3) 賞与引当金   | 従業員に対して支給する賞与に充てる支給見込額に基づき計上しております。   |
| (4) 役員賞与引当金 | 役員に対して支給する賞与に充てる支給見込額に基づき計上しております。  |

#### 4. リース取引の処理法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

#### 5. 消費税及び地方消費税の会計処理

税抜方式によっております。

### (株主資本等変動計算書の注記)

事業年度の末日における発行済株式の種類及び数

普通株式	1,000 株
------	---------